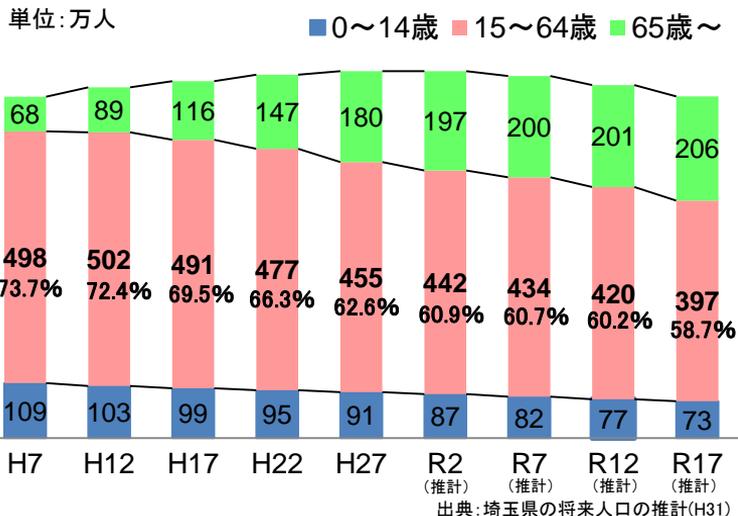
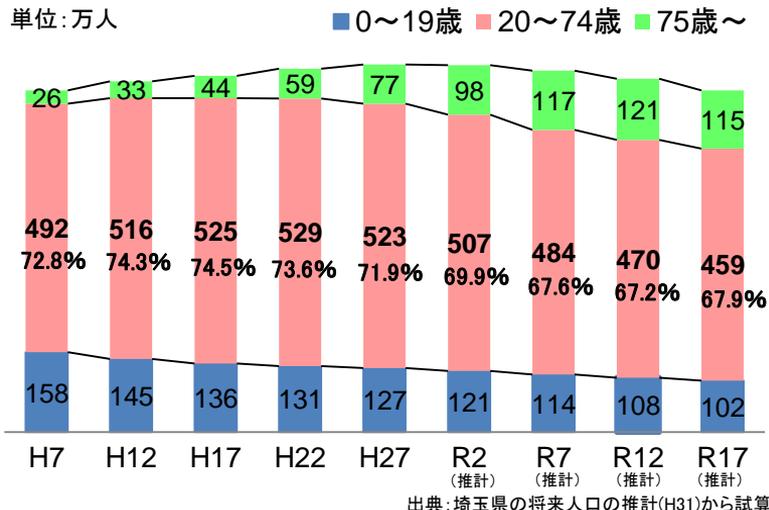


埼玉県の人口推移（年齢3区分別）



生産年齢人口を
実態に合わせる

生産年齢人口を20～74歳に 置き換えた人口推移



働き手の増加（R17年時点で +62万人）

就業希望者への
支援

女性の働き手の可能性

30歳代の無業女性の就業希望者 81,200人

* 総務省就業構造基本調査・県(H29)

30歳代女性の希望者が全て就業した場合

就業者数 297,600人 → 378,800人
就業率 69.6% → 88.5%

埼玉版ウーマノミクスプロジェクトの成果と今後の方向性

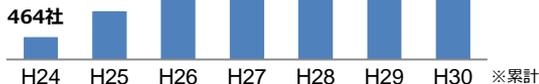
これまでの取組

働きやすい環境の整備

◇多様な働き方実践企業 認定数

・目標：令和元年度末 3,000社

2,805社

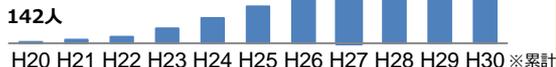


女性の就業支援

◇女性キャリアセンターでの就業支援

就業確認者数 **12,655人**

・利用者数 延べ 117,908人



女性の活躍を応援する気運づくり

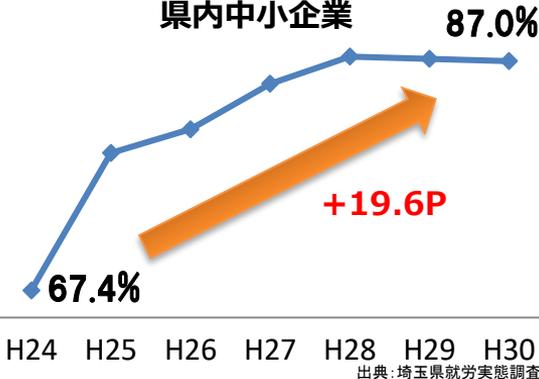
◇SAITAMA Smile Women フェスタ など

成果と今後の方向性

両立支援制度の広がり

仕事と育児の両立支援制度がある
県内中小企業

87.0%



男性の制度活用が進んでいない

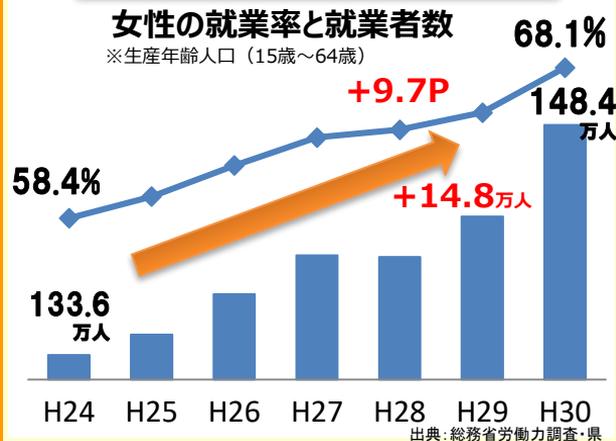
- ・子育て期の男性で週60時間以上就業している者 17.4% (H29総務省就業構造基本調査・県)
- ・男性の育児休業取得率
中小企業 4.2% 大企業 5.3% (H30埼玉県就労実態調査)

男性の働き方改革が必要

女性就業者の増加

女性の就業率と就業者数

※生産年齢人口（15歳～64歳）



女性の意思決定・正規雇用が進んでいない

- ・管理的職業従事者の女性比率 11.6% (H29総務省就業構造基本調査・県)
- ・女性の非正規雇用率 60.6% (同上)

女性活躍の場の拡大が必要

働くシニア応援プロジェクトの成果と今後の方向性

これまでの取組

企業における働く場の拡大

◇シニア活躍推進宣言企業認定数



シニアへの就業支援

◇セカンドキャリアセンター等による就業支援

◇シニアパワーステーション派遣先の開拓

現役からシニア活躍への橋渡し

◇シニアライフ案内士養成セミナー

H30年度末 **2,032人** 養成

◇シニア応援カード

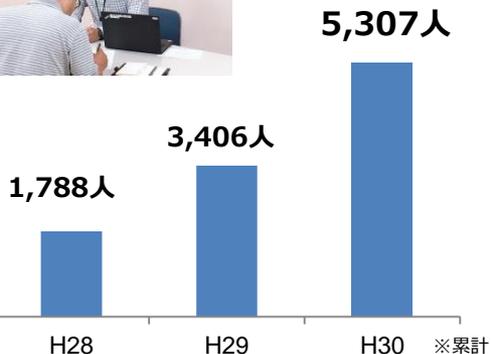
H30年度末 **69,953枚** 配付・配架



成果と今後の方向性

シニアの就業拡大

セカンドキャリアセンター等による 就業確認者数(60歳以上)



シニアパワーステーション (シルバー人材センターの愛称)

派遣契約金額

- ・主な新規開拓先
- ①事務系業務
- ②人手不足分野業務 (介護、保育等)



シニアが活躍できる更なる環境の整備が必要